

10月21日 稲刈り



今年も稲刈りはコンバインによる機械刈りから始まりました。5年生の代表の人たちも、コンバインに乗って刈り取りを行いました。

さあ、いよいよ手刈りです。5年生は初めてなので、生産指導員の赤坂さんから、鎌の使い方などを教えていただきました。



最初は、地区のベテラン農家の方から教えていただきながら、おそるおそる刈りました。なかなかうまく刈れないのと、鎌の刃が普通の草刈り鎌より長いので、きんちょうしました。

でも、だんだん慣れてくると、スピードアップ！一人でもどんどん刈れるようになりました。



ほら、こんなにかかえて。一度にたくさん刈れるようになったんだね。



一方、6年生は、さすが去年経験しているだけあって、よゆうの様子。素早くどんどん刈り取っていました。



稲刈り作業の全景。写真の手前側が5年生。6年生が向かい側から作業を進めています。そして…、

もう、すぐ向こうに5年生の姿が見える状態になり、



ついに、5年生と6年生が対面。刈り取り作業終了の時です。お互いよくがんばって作業を行うことができました。



次は、脱穀です。長蛇の列を作って、コンバインに自分たちが刈り取った稲を運びます。



こんなに近くで脱穀の様子が見られるのも、九小の良さですね。



最後に、記念写真。こちらは6年生です。もう来年は稲刈りができないので、少しさびしいですね。

こちらは5年生。落ち穂拾いをして得た稲穂を、みんなで分け合って大事そうに持ち帰る姿が印象的でした。

来年もたくさん収穫できるといいね。

